



第 62 号
2015 年 7 月発行

AIRA

ABIKO INTERNATIONAL RELATIONS ASSOCIATION (我孫子市国際交流協会 TEL. 04-7183-1231)

2015 年度 総会の開催

日時：2015 年 4 月 30 日（木） 13：00～15：00
場所：我孫子市民プラザ 多目的ホール

菅野 AIRA 会長



※注：理事等の任期は 2 年で、今年度は 2 年目に当たりますので紹介は省略します。



審議後、採決の結果、すべて原案通り承認され、劉鵬さんの閉会の言葉で総会が無事終了しました。

【交流パーティ】

総会終了後、同所で「交流パーティ」が開催されました。進行役は AIRA 総務部会の飯沼さんです。顧問である西垣我孫子市総務企画常任委員長の乾杯でパーティが開始されました。

会場では、AIRA で通訳を行っている台湾出身の柯美鈴 ke mei ling さんによるキーボードの BGM 演奏や、舞台上のスクリーンに「AIRA の一年の歩み（2014 年 4 月～2015 年 3 月）」の画像が投影されました。途中、司会の飯沼さんから「クイズ！国際交流豆知識」として訪日外国人の多い順位、消費金額など最近話題の出題がありました。

最後に柯さんの演奏で東日本大震災（2011 年）の震災支援テーマ曲「花は咲く」を全員で合唱し幕を閉じました。

2015 年度の我孫子市国際交流協会（AIRA）総会が開催されました。

足達総務部会長の司会進行により、日本語教室受講生の劉鵬 liu peng さんの開会の言葉で総会が始まりました。菅野会長から「1992 年 AIRA 発足時は日本語教室の 1 事業から始め、現在では 30 事業に拡大してきました。」との挨拶がありました。続いて、名誉会長星野市長の代理として青木副市長と顧問佐々木我孫子市議会議長から挨拶がありました。青木副市長から「我孫子市の国際化は AIRA によって進められてきた。」と AIRA の活動への期待を込めた挨拶でした。引き続き、菅野議長のもとで議事が始まりました。

議案は、2014 年度の事業報告、収支及びその監査報告や 2015 年度の事業計画（案）、事業予算（案）と

新任の理事・監事・役員を紹介です。2015 年度の事業計画等の内容については次ページをご覧ください。



青木副市長



劉さん



柯さん



2015 年度 AIRA 総会 事業計画等

事業は全体事業と部会事業に分かれます。

【全体事業】

1 第 24 回あびこ国際交流まつり

2015 年 11 月 29 日（日）、あびこ市民プラザを会場に開催予定です。また、市政 45 周年記念の協賛事業として行う予定です。

2 第 17 回国際交流スピーチ大会

2015 年 9 月 27 日（日）、あびこ市民プラザを会場に開催予定です。今年が戦後 70 年の節目であることから、テーマは「平和の内容を含んだ国際交流について」としました。また、市政 45 周年記念の協賛事業として行う予定です。

3 外国人のための文化講座の開催

会員や市民との交流を深めるため、外国人の要望を取り入れ、日本の伝統文化や外国文化・料理等の紹介・体験できる講座を提供します。



北嶋副会長

4 東葛地区国際交流連絡協議会への参加

今年度の幹事は野田市国際交流協会（NIA）で、参加して情報交換を図ります。

5 業務受託事業

①「外国人のための日本語教室」を火曜日及び土曜日に開講します。火曜教室には託児運営を予定しています。また、授業技術の向上等を目的に日本語のボランティア講師への研修会・学習会等の実施を予定しています。

②「翻訳・通訳サービス」として、「広報あびこ」の英訳版発行や翻訳の依頼に対応します。

また、我孫子野外美術展等の諸行事へのボランティア通訳を派遣するとともに、個人・団体からの要請に基づいて通訳派遣を行います。翻訳・通訳勉強会を開催する予定です。

③「外国人相談」として、在住外国人からの生活上の

質問・問題に対する問い合わせの第一次相談窓口として、対応します。内容や状況により市等外部機関に引き継ぎます。

6 日本語指導のための学校派遣事業

市教育委員会との連携のもとに、学校からの要請に基づき日本語指導ボランティアスタッフを学校に派遣します。

7 グローバルボランティアの受け入れ

学生のボランティア活動への協力として、井手口会計 AIRA で実施する事業等に受け入れます。

8 AIRA イブニングクラス（日本語）の開催

近年、夜間に日本語を学びたいとの要望が寄せられています。AIRA が学習機会を提供する役割は大きいと考え、パイロット事業として行ないます。



【部会事業】

例年の事業は引き続き実施します。今年度の特徴は次のとおりです。

《交流部会》6 月にアメリカの北アリゾナ大学から学生が来日するに当たり、交流パーティの開催、ホームステイの依頼、市内大学生との交流の機会提供を企画しています。

《研修部会》日本語の教え方講座は、今年度は休講します。

《ボランティア部会》昨年より多言語と親しむ一環として実施している「ドイツ語会話サロン」は将来の外国語講座開設をめざし、今年度もサロン形式で行います。



村越副会長

【事業予算】

2015 年度の事業予算規模は、前年度より約 24 万円減の約 1,758 万円です。



「日本語の教え方講座」修了式

2015 年 2 月 18 日（水）、中央学院大学 6 号館にて 2014 年度日本語の教え方講座の修了式が行われました。この講座は 2014 年 6 月 25 日から全 24 回にわたって行われたものです。受講生 22 名に菅野 AIRA 会長から一人ひとりに修了証が手渡されました。

外国語講座幹事会の開催

日時：2015年2月22日（日）14：00～16：00
場所：あびこ市民プラザ 会議室1



2014年度の外国語講座幹事会が開催されました。当日は各語学講座の幹事23名の他、研修部会員等計27名が集まりました。

この幹事会は、各講座受講生の代表である幹事が講座運営上抱えている疑問や問題点を話し合い、より講座が円滑に運営できるようにするために開催されています。

会議では、主催者である別府研修部会長から、2014年度のAIRAの活動状況についての紹介があり、その後2015年度の語学講座開講予定の説明と質疑応答を行いました。質疑応答の主な事項は、次のとおりです。

【講座開講の判断】

AIRAの外国語講座は受益者負担を原則に、自主的なクラス運営を基本としています。そのため、申込み人数が一定数以下の場合には開講しません。しかし、一定数以下の場合には原則として開講しませんが、受講生の要望に沿えるよう開講日数を減らす等を工夫して開講する場合があります。

【クラス運営】

各講座の自主的な運営から、教室の確保や運営につ

いては各クラスで自主的に行うことになっています。教室の確保、変更や中止の連絡などは、受講生が行います。各クラスで連絡用の名簿（氏名・住所・電話・FAX・メールアドレス）を作成して活用してください。

【連絡体制】

台風・豪雨・豪雪などが懸念される場合は、会場の場所、交通ルートなどや天候状況により事情が異なるので、講師と幹事が相談し、メール、電話等で前日に伝える（AIRA事務局にもその旨連絡する）。

【授業内容】

事業内容に講師と受講生間で齟齬がある時は、①講師に要望を伝える、②講師と受講者で相談する、③事務局に要望を伝えるの方法が考えられます。

【AIRAまつり参加】

毎年開催される「あびこ国際交流まつり」はAIRAのビッグイベントであり、受講生は学んだ外国語を活用できる場でもあるので、参加をお願いします。

幹事は各クラスで実施している講座運営に大きな役割を果たしています。各講座が1年間円滑に運営できているのは、会場確保やAIRA事務局、研修部会との連携に努めていただいている幹事の活動の成果と言えます。講座運営上の疑問や問題が生じたら、事務局に問い合わせてください。



● ポットラックパーティ（「外国人のための文化講座」主催） ●

2015年2月28日（土）12時～15時まで、あびこ市民プラザ会議室にて「外国人のための文化講座」主催のポットラックパーティが開催されました。参加者は、日本語教室生徒等12名です。

持ち寄った食べ物（お赤飯、伊達巻き、ハワイのドーナッツ、漬物、わらびもち等）を前に、作り方を聞いたりしながら会話が弾みました。

途中、木川さんによる長唄三味線の演奏がありました。三味線の種類・構造・歴史などの説明、定番曲の聴きどころのダイジェスト演奏と、日本の伝統芸能が披露されました。





リトアニア共和国特命全権大使 我孫子市長表敬訪問への 通訳派遣

日時：2015年4月21日（火） 11：20～12：00
場所：我孫子市長応接室



毎年秋に開催される「ジャパンバードフェスティバル2015」(略称：JBF)に、我孫子市ではリトアニア共和国に参加要請をしていました。この要請に応え、リトアニア共和国のエギディウス特命全権大使 (His Excellency Mr. Egidijus MEILUNAS) が我孫子市長を表敬訪問し、AIRA から通訳2名が派遣されました。訪問には、JBF の実行委員でもある(公財)日本鳥類保護連盟の室伏専務理事と岡安普及啓発室長も同席しました。

リトアニア共和国は、ヨーロッパの北東部に位置し、国土は北海道の約8割です。3000以上の小沼や森林が多い自然豊かな国で、コウノトリの一種シュバシコ

ウ(学名：Ciconia ciconia)を国鳥と定め、沼には水鳥が舞い自然を愛する国民です。我孫子市内には、鳥の博物館や(公財)山階鳥類研究所があり、「鳥のまち我孫子」とリトアニア共和国は似た面があります。

星野市長からのJBFへの参加要

請に対し、エギディウス大使は快く参加を表明しました。

市長と大使の会談で2名の通訳は大活躍です。事前にリトアニア共和国や我孫子市の情報収集に努め、会話を和やかに親しみのあるものに努めていました。その一つに、市長と大使が医師出身であることから、「命の大切さ」の話題となりました。大使から今年は杉原千畝元在カウナス領事館副領事(リトアニア)による「命のビザ」発給75周年にあたり、2000枚のビザ発給で6000人の命が助かり、その後の子孫を含めると6万人の命が助かったこと、国内には杉原氏の記念館、杉原通りや日本からの桜が植樹されていること等の紹介があり、我孫子市民のリトアニア共和国への訪問を希望していました。



エギディウス大使一行はその後鳥の博物館や山階鳥類研究所を見学しました。鳥類の固有名詞を説明するに当たり、AIRAの通訳は昨年8月の国際鳥類学会議参加者の我孫子訪問時の知識が役立ち、大使から感謝の言葉がありました。



(公財)山階鳥類研究所に寄付



2015年1月19日(金)、今年も2014年11月30日開催の「第23回あびこ国際交流まつり」におけるアホドリ饅頭の収益金等を、菅野会長より(公財)山階鳥類研究所に寄付を行いました。

ユネスコより感謝状

2015年4月22日(水)、(公財)日本ユネスコ協会連盟の野口昇理事長からAIRAの「ユネスコ世界寺子屋運動」への協力に対する感謝状の贈呈が行われました。今回で10年目になります。



バンブーダンス・グループ AIRA Cultural Dance Group

AIRAには、バンブーダンスを踊るグループがあります。AIRAで行う催しや我孫子市内で開催されるまつり等の催しにも出演しています。また、昨年度には幼稚園（柏みどり幼稚園）でも園児の前で披露しました。今回は、バンブーダンス・グループのリーダー小野イメルダさんに話を聞きました。



1 AIRAでバンブーダンスを始めたのは何時ですか？その始めるきっかけは？

2010年からです。第10回ジャパン・

バードフェスティバル（JBF）が10月23日、24日に手賀沼湖畔で開催されました。JBF開催に合わせ駅前の賑わい作りや来訪者を歓迎し我孫子を楽しんでもらうために「JBFにぎわい隊」が結成されました。その時、AIRAでも交流を図る目的で「AIRA Cultural Dance Group」を結成し、けやきプラザ前の広場でバンブーダンスを披露し、にぎわい隊の一員として参加したのがきっかけです。

2 グループのメンバーは、初めは何人でしたか？ 現在は何人いますか？

初めた時は7人です。今も変わらず7人です。新しく参加してほしいですが・・・。

3 バンブーダンスとは何の踊りですか？

バンブーダンスは、長い竹を用いたフィリピンなどに伝わるダンスです。フィリピンでは、米の収穫の際に踊っています。

フィリピンでは穀物にいたずらをする鳥を農夫の人が2本の竹で捕まえようとする様子とも言われています。バンブーダンスは、この鳥の名前からTinikling（ティクリン）とも呼ばれています。

4 どの様な踊りですか？

2本の竹の棒を寝かせ、両端に一人ずつ座り、2本の竹の棒の両端を持



ち、竹を平行に開いたり閉じたり、下に叩いたりして、3拍子のリズムによって竹を打ち合わせます。その間を踊り手がステップをふみながら、鳥が「ピョンピョン」と跳ねながら歩く様に踊ります。竹を開閉する人と踊り手の呼吸が合わないと、踊り手は足を挟まれます。

踊り手が5～6人揃い全員の息がピッタリ合い、竹の打ち合う音と曲がマッチすると大変キレイな素晴らしい踊りになります。その時は、踊っていてとても楽しいです。

リズムはゆったりしたり、早くなったりします。リズムが速くなりリズムカルに踊る姿は、ティクリンが草の間を跳んだり、農夫が仕掛けた竹の罠を避けて跳んだりする姿の様です。

5 踊りの種類は、ありますか？

2本の竹の他、4本・6本を用いる踊りもあります。また、2本ずつ十字に交差させた計4本の竹を用いる場合もあります。

6 踊りに使う曲はどんなのがありますか？

フィリピンでは一般的に「Tinikling」という曲で踊ります。ただし、2本の竹を開閉して3拍子のリズムで踊りますので、日本などで踊る時は、特に決まった曲・音楽でなくても大丈夫だと思います。

7 これから参加したいという人のために、練習日や連絡先等を教えてください。

メンバーは皆仕事を持っていたり、子育てをしているので、決まった練習日はありませんが、出演依頼などがあればそれに合わせて練習日を調整しています。やってみたい、という方はAIRA事務局に連絡を取ってください。



第1回理事会開かれる



2015年度最初の「第1回理事会」が2015年4月22日（水）、市民プラザ会議室にて21名の出席のもとで開催されました。協会規約で、理事は任期2年とされていますので、今年度は2年目に当たり昨年選出された理事が引き続き担当します。しかし、選出団体の人事異動で4名の理事が入れ替わりました。理事会では、総会に付議する事項を審議し、原案が可決されました。

Let us introduce you to our activities.

部会の紹介 & お誘い

● 総務部会

総務部会の活動内容は、1. 協会内及び関係団体との連絡調整 2. 各部会及び会員相互の交流 3. 他部に属しないこと です。総務部会は、小人数ながら色々な知識・経験を持つメンバーが活動しています。



足達総務部会長

1 協会内外の連絡調整

協会内で開催される主要会議（総会、理事会：年2回、役員会：毎月）の企画運営を行っています。理事会及び役員会の議事録作成も行っています。

総会では、会員の方の応援を得て会場設営をし、その後の司会進行や総会終了後の交流パーティを担当しています。

2 各部会の活動の円滑化

総務部会では、各部会等で行う事業の円滑な推進を図るため、支援・調整活動を行っています。

（例）並木小学校の英語活動（ボランティア部会）

北アリゾナ大学生歓迎行事、ホームステイ関係（交流部会）

3 その他

スポット的に入った事業や他の部会に属しない事項は、所管が決まるまで担当することもあります。他団体からの依頼や案内などには、会長、副会長とともに総務部会でも対応します。

また、会の円滑な運営及び会員へのサービス維持向上を念頭に、効率かつ円滑な事務運営について検討しています。

● 広報部会

広報部会の活動内容は、1. 会報の発行及びPR活動 2. 情報提供 3. 広報活動 です。日頃からAIRAで行っている様々な活動に目を凝らし、アンテナを高くして取材をしています。



中村広報部会長

1 会報及びPR関係

会報誌は年2回（2月及び7月）発行しています。内容は、AIRAの活動やAIRAの実施している事業の紹介、会員からの投稿、新会員や新外国語講座担当講師の紹介、AIRA事務局からのお知らせ 等です。

発行に先立ち、広報部会員による編集会議を開催し編集方針の打合せを行います。その後、原稿依頼及び作成、校正等を行い、印刷にまわします。会員の方の海外旅行記、国際交流に関する記事等の投稿をお待ちしています。

2 情報提供

会員の皆さんへの情報提供として、ホームページを活用しています。AIRAとして行っている活動の現場に取材に出かけ、参加者等からの聞き取りや写真撮影をして、記事としてホームページ等で紹介しています。

また、ホームページを見やすく、また、最新の内容とするため、データの更新やホームページの改修等に努めています。（要望がありましたらお知らせください。）なお、あびこ国際交流まつり等では「AIRAの活動この一年」として、写真掲示やディスプレイへの写真投影を行っています。



3 広報活動

あびこ国際交流まつりや国際交流スピーチ大会などの開催時には、ポスターやビラを作成し、近隣センター・市内の駅構内などに掲示し、PRに努めています。※取材、HP、ポスター作成に関心のある方、一緒に広報部会に参加して下さる人を募集します。

● 交流部会

交流部会の活動内容は、1. ホームステイ、ホームビジット等 2. 海外姉妹・友好都市との交流 3. 海外派遣 4. 外国人との交流 です。



早坂交流部会長

交流部会は、人が相互信頼を築けるようないろいろな形の交流の場を提供することにより、個々人の成長や我孫子市の国際化を推進することを目的に活動しています。

外国人と日本人との交流、外国人同士や日本人同士の交流、経験豊富な方々から学ぶ世代間の交流 等それぞれの場の設定をします。また、交流する際、参加者が楽しめ笑顔で交流が図れるよう努めています。

1 国際交流パーティの開催

会員同士の交流等を目的に、年末頃に国際交流パーティ（イヤーエンドパーティー）を企画しています

2 国際交流バスツアーの実施

外国人の為の国際交流バスツアーを実施し、日本の文化や技術などを学び参加者同士の交流を行います。昨年度はフラワーパークの散策と納豆工場を見学しました。



3 バンブーダンス

フィリピンの方を中心に日本人メンバーが加わり国際交流まつりや市内イベント、幼稚園などでも披露しています。随時メンバーを募集していますので、興味のある方は是非参加してください。



ホストファミリー説明会

4 ホームステイの受け入れ
来日する外国人や近隣教育機関等からの希望を受け、ホームステイの受け入れを行っています。今年は北ア

あなたに合った部会の活動、見つけてください

リゾナ大学の学生 15 名の受入れが決まっています。ホームステイの他、希望によりホームビジットも行います。
※交流部会メンバーを募集しています。一緒に企画運営をして下さる方は是非ご連絡ください。

● 研修部会

研修部会の活動内容は、1. 外国語会話講座 2. 講演会、シンポジウム等の開催 3. 外国文化理解促進に関する活動 4. 研修活動に関すること です。



別府研修部会長

1 外国語研修講座

外国語会話講座は、1993 年に英語 2 クラス、中国語 1 クラスの計 3 クラスでスタートしました。その後、社会や経済のグローバル化の進展に伴い、フランス語、スペイン語、韓国語が加わり、今年度は 5 ケ国語・23 クラスが開講中です。

AIRA の各講座の講師は全てネイティブ・スピーカーです。部会では、講座の開講や講師の発掘をし、募集時期には、市の広報や市内各施設等をとおして PR を行っています。

また、各クラスの幹事に集まっていたいただき、幹事会を開催し受講生の意見を取り入れながら運営に努めています。

2 講演会等

ここ数年間では、アフガニスタン等での地雷除去活動の実態、日墨交流の知られざる歴史などの講演会、トルコの食文化講演会、各国の料理教室などを開催しました。

今後も、海外諸国の文化・歴史・最新事情等に関するその時々の時宜にかなったテーマを選び、会員や市民の異文化理解推進に努めていきます。

3 外国文化理解促進に関する活動

(公財) 国際理解支援協会が展開する「留学生が先生！」プログラムのもとに、我孫子市で毎年小中学校では、海外からの留学生講師による授業を実施しています。AIRA は市教育委員会との間の仲立ち役として、

留学生講師の送迎サポートを行っています。この送迎サポート活動は、他自治体に例を見ない進んだ取り組みと評価されており、訪れる留学生にも感謝されています。



● ボランティア部会

ボランティア部会の活動範囲は広く多岐に渡っています。内容は、1. 通訳ボランティアの派遣 2. 各種資料等の翻訳 3. 外国人相談の窓口 4. 日本語講座の運営 5. ボランティアに関すること です。



艦ボランティア部会長

1 外国人のための日本語教室の運営



市からの委託で、AIRA のボランティア講師により、火曜日及び土曜日に年間各 35 回開設して運営しています。火曜日教室では託児運営も行っています。

2 通訳ボランティアの派遣

依頼に基づいて通訳ボランティアを派遣しています。昨年度の例では・・・

① 7 月・・・カナダからの一時帰国子女 4 名に、根戸小学校で日本の授業を体験させたいという要望に、通訳 1 2 人を動員し 3 日間付き添いました。

② 8 月・・・国際鳥類学会の参加者の内 3 0 名ほどが我孫子を訪問し、鳥の博物館、山階鳥類研究所、谷津ミュージアムなどを見学することになり、通訳者 6 名で対応しまし



た。鳥の名前や学術用語など普段耳慣れない単語が多くあったため事前に勉強会などを行い準備しました。

③ 1 0 月・・・毎年布佐で開催される我孫子国際野外美術展に、外国から 7 名の

芸術家が参加しました。市長訪問、開会式、レクチャーハイキング(展示作品を見てまわる)などに、6 名が分担して通訳を行いました。

その他、4 月に日本・タイキッズラグビー交流に、タイ語の通訳 1 名を派遣し支援しました。

3 小学校の英語教育支援

並木小学校校から英語教育補助及び異文化交流の為に外国人を派遣して欲しいとの要望があります。昨年度は 5 年生・6 年生を対象に 1 8 名の外国人を派遣しました。



4 翻訳サービス及び外国人相談窓口

市からの依頼に基づき、「広報あびこ」の主要記事の英訳等、AIRA ホームページの英訳等を行っています。昨年度は鳥の博物館の展示説明文の英訳を行いました。外国人相談は日常生活や、教育、市からのお知らせ等に関する質問や問い合わせなど、第一次受付は事務局が対応し相談員へ引き継ぎます。英語、中国語、韓国語、スペイン語、タイ語で対応します。

5 ドイツ語サロン

ドイツ人を講師にドイツ語を学ぶ会です。将来はドイツ語講座にする予定です。

ホストファミリー募集

中央学院大学では毎年、中国、台湾、韓国からの交換留学生を受け入れています。

一年弱の短い留学期間ですが、AIRAは大学の夏休み期間にホームステイ（二泊三日程度）を希望している留学生の方を受け入れてくださるホストファミリーを募集しています。

書損じハガキで協力のお礼

12月～2/28までのキャンペーン期間中に、市内の公共施設の回収箱及び事務局にご持参くださいました書損じハガキは、1,201枚になり、59,108円分の切手と交換でき、ユネスコの寺子屋活動にお送りいたしました。AIRA事務局とインフォメーションセンター（アビシルベ）には常時回収箱を設置しています。引き続きご協力をお願い致します。

あびこ国際交流まつり 委員の募集

あびこ国際まつり 開催日 11月29日（日）
（まつり実行委員として参画をお願いします）

スタッフとしてご協力いただける方は事務局までご連絡をお願いいたします。

ボランティア募集（通訳、翻訳、留学生送迎、・・・）

翻訳・通訳ボランティア登録のお願い

市や公共団体、グループや個人から依頼の翻訳や、通訳について登録して下さるスタッフを募集しています。外国からのお客様や、外国人の体験入学等の学校での通訳、国際的なイベント時の通訳等が有ります。英語、中国語、韓国語、スペイン語等、どの言語での登録も結構です。

スペイン語さろん開催

今年度からの新しい事業として「スペイン語さろん」が始まりました。日常生活の会話をはじめ、興味のあるテーマについておしゃべりを楽しみながら進めます。ネイティブ講師のENA SANOさんは、エルサルバドル出身です。毎月1回程度で開催しています。第3回の開催日は下記の通りです。

日時：9月12日（土） 3：25pm～4：55pm

会場：市民プラザ 会議室2

参加費：会員 1,000円 非会員 1,500円

会費納入のお願い

2015年度の会費が未納の方は、納入をお願いいたします。

活動予定

- 7/25（土） あびこ国際交流まつり第3回実行委員会
- 7/30（木） 外国人のための文化講座（韓国料理）
- 8/26（水） あびこ国際交流まつり第4回実行委員会
- 8/30（日） 翻訳学習会
- 9/16（水） あびこ国際交流まつり第5回実行委員会
- 9/27（日） 第17回国際交流スピーチ大会開催
- 10月 あびこ国際交流まつり第6回実行委員会
- 11/11（水） あびこ国際交流まつり第7回実行委員会
- 11/25（水） あびこ国際交流まつり第8回実行委員会
- 11/29（日） 第24回あびこ国際交流まつり開催
- 12/4（金） 東葛地区国際交流協会連絡協議会



国際鳥類学会の通訳

★編集後記

今年度、外国語講座が4クラス中止になりました。中国語と韓国語のクラスです。反面、訪日外国人は、前年に続き今年も1月～4月合計で中国、韓国、台湾等昨年同期間比で3割～倍と増え（日本政府観光局（JNTO）資料）、中国語、韓国語等の外国語を使う機会は増えていると思えます。

「市民主体の国際交流」—これはAIRAの活動目標ですが、近年活動を支える組織である部会に所属する会員が少なくなっています。今号では、AIRAの各部会の紹介をしました。会員の皆さんが各部会を理解し、そのメンバーに参加し、AIRAの活動を活性化することを期待します。

市民同士の良好な関係を築くには、お互いに・お互いの事を知り合う「開放の窓」（ジョハリの窓）を大きく開く必要があります。他人は知っているが自分は知らない「盲点の窓」や自分は知っているが他人は知らない「秘密の窓」は閉めたいものです。（中村）



我孫子市国際交流協会 ABIKO INTERNATIONAL RELATIONS ASSOCIATION

〒270-1166 千葉県我孫子市我孫子 4-11-1 あびこ市民プラザ内 土・日も開いています（木曜定休）

Tel: 04-7183-1231 Fax: 04-7183-2005 URL: <http://www.e-aira.jp> E-mail: info@e-aira.jp